

県内で豚流行性下痢(PED)を疑う事例 3例目の確認

- ・農場所在 : 岐阜県高山市
- ・飼養頭数 : 約28,500頭
- ・症状等 : ほ乳豚の下痢及び嘔吐(216頭)、死亡(1頭)(23日18時時点)
- ・経緯 : 4月23日、農場から飛騨家畜保健衛生所に、下痢の症状を確認したとの通報。
4月24日、中央家畜保健衛生所の遺伝子検査で「陽性」判定
- ・防疫措置 : 発生農場に対し、「豚の移動自粛」の要請と「豚舎の消毒の徹底」を指示

防疫対策の基本は「飼養衛生管理の徹底」です。
感染防止対策(農場での消毒方法の再確認等)の徹底をお願いします。

農場の入口

…ウイルスが農場入口まできているかも

- ・消毒前の水洗で、**長靴(靴底)の汚れ**を落としていますか？
- ・**消毒液**は汚れていませんか？
- ・**消毒液の濃度**は十分ですか？
- ・**手指**の洗浄・消毒はしていますか？
- ・手を拭くときの**タオル**を使い回していませんか？



車両

…ウイルスが車両に付いてきているかも

- ・トラックの**荷台**は消毒前に洗浄していますか？
- ・運転席マット等、**土が付着する場所**は洗浄・消毒していますか？
- ・外で消毒しても、農場に入る際は**もう一度消毒**していますか？
- ・乗車前、降車後に**手指の洗浄・消毒**をしましたか？



豚舎・分娩舎

…ウイルスが農場に入っているかも

- ・**専用の衣服・長靴**を着用していますか？
- ・分娩舎には専任の管理者を置いていますか？
他の豚舎と管理者を変えましょう。専任が難しいときは分娩舎の作業から始めましょう。

いつもの作業の
再チェック！
お願いします。

